

株式会社ダイフク 第100回 定時株主総会

平成28年6月24日

DAIFUKU

Always an Edge Ahead



事業のご報告

1-1. 連結会社

DAIFUKU

国内 9社 (単体含む)

海外 50社 北中米17社 欧州5社 アジア28社

計 59社 (平成28年3月31日時点)



- 中国や新興国経済の減速
- 原油などの資源価格下落
- 地政学的リスクの高まり
- 米国など先進国は緩やかな回復基調

日本経済は、製造業の合理化・省力化投資、流通業やサービス業のネット通販や訪日客消費が底堅く推移。年初からの円高株安により、不透明感が増している。

6年連続の増収増益 過去最高の業績

<受注>

- 国内・アジア・北米の流通・食品・医薬向け、国内・アジアの半導体・液晶向け、北米の自動車向けなどで好調を維持
- 欧州で空港向けの大型案件を獲得

<売上>

- 豊富な受注量をベースに順調に進行

1-4. 100期 連結実績

DAIFUKU

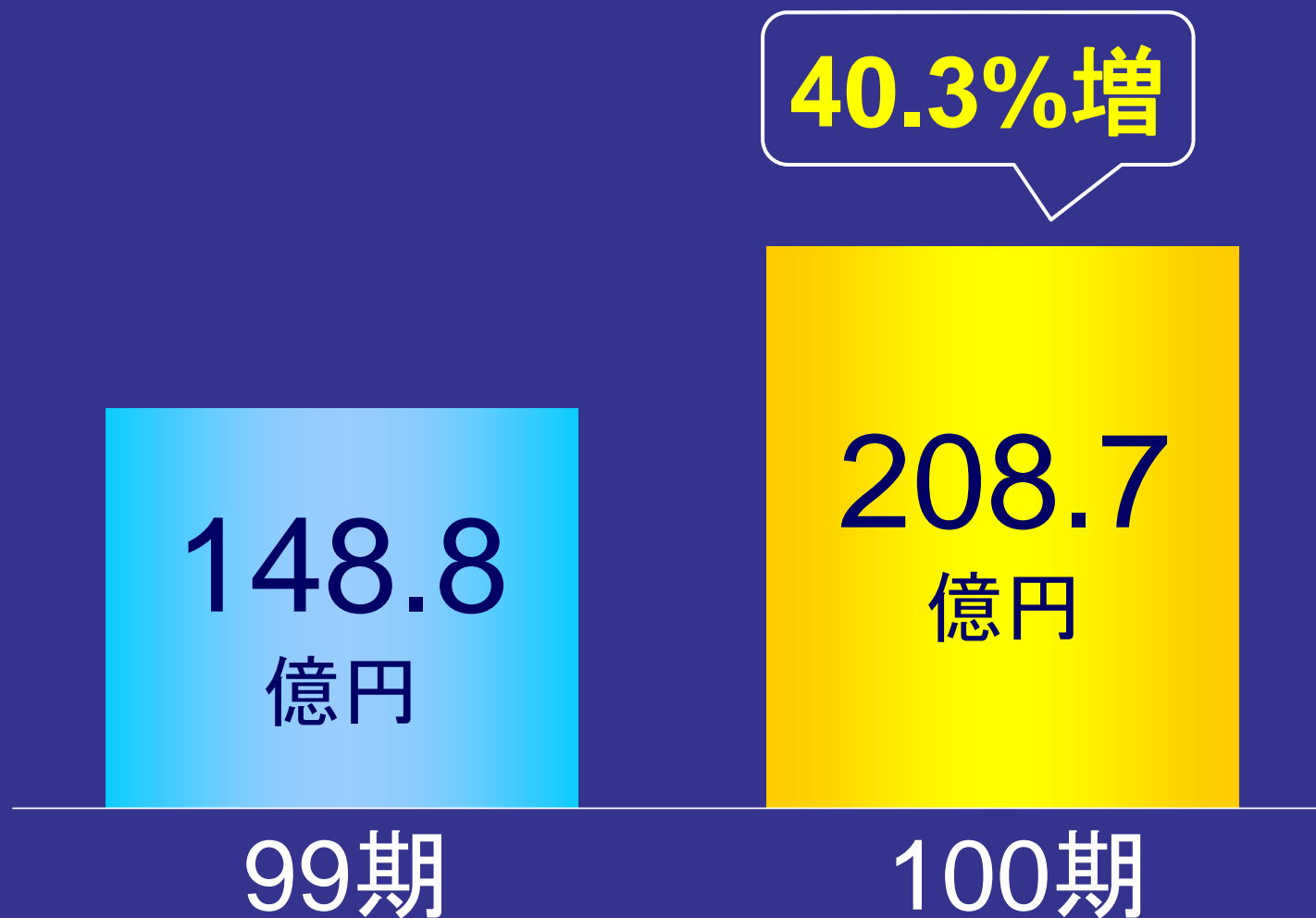
受注高



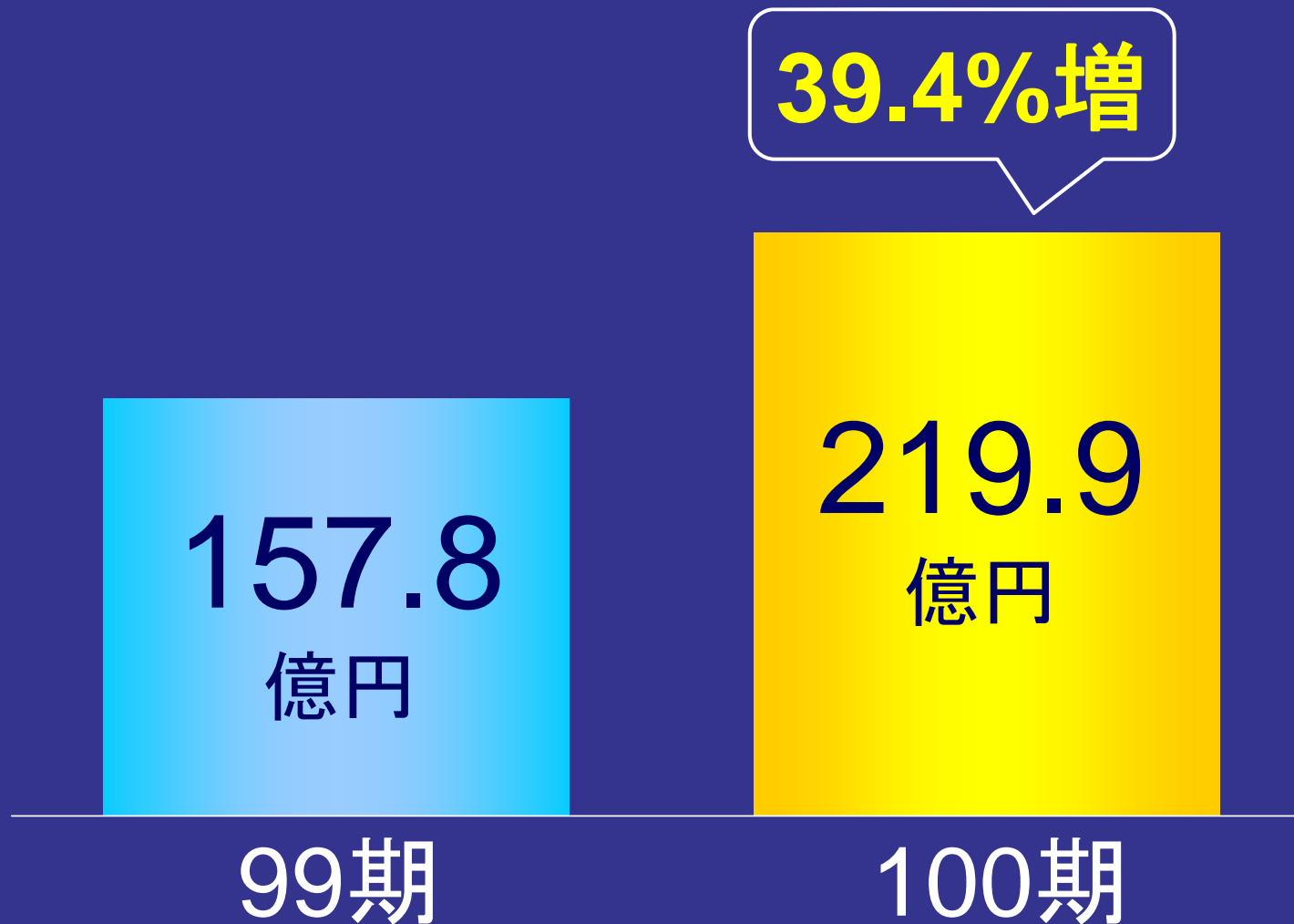
売上高



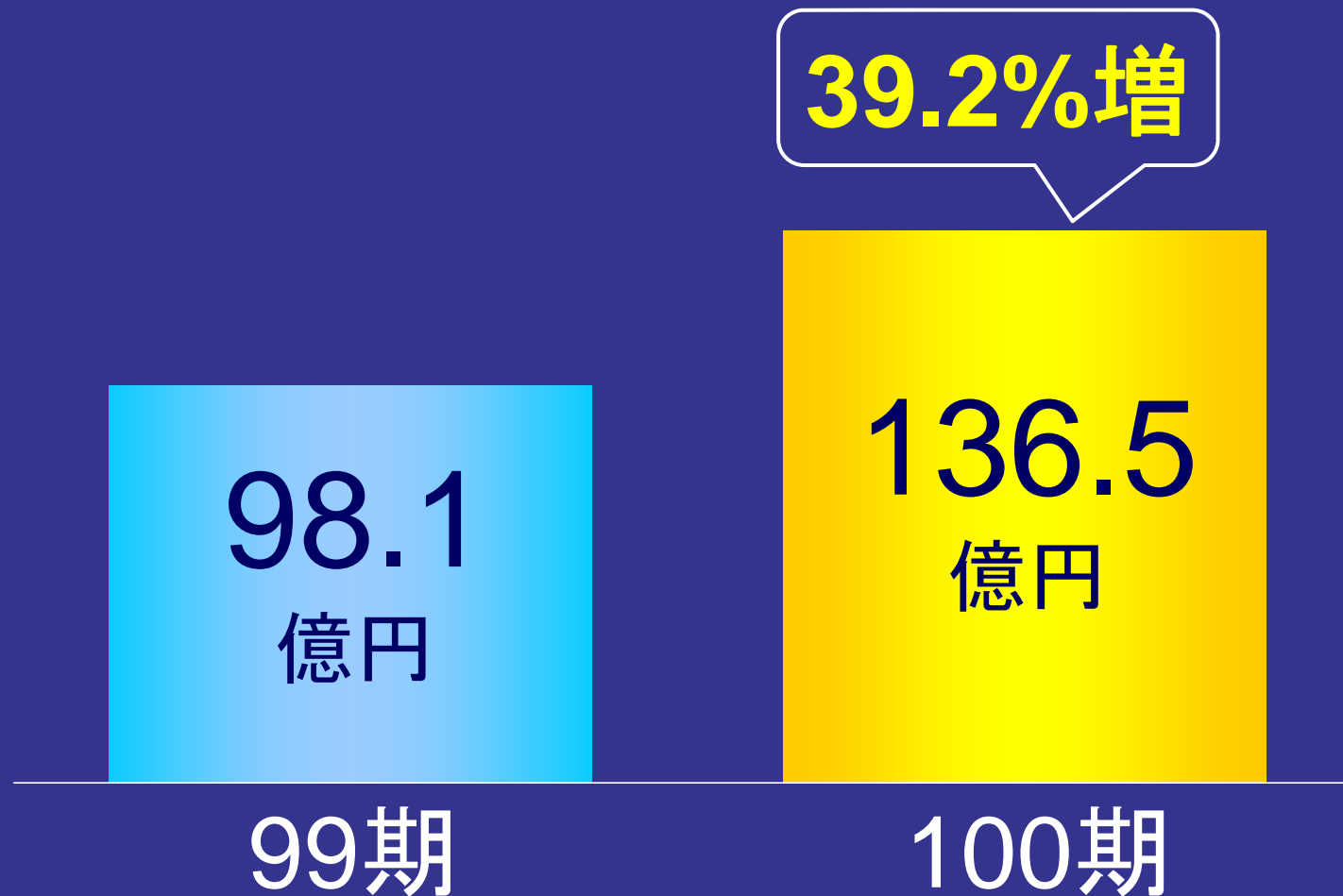
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



1-8. 設備投資等の総額

DAIFUKU



2-1. 連結貸借対照表～資産の部

DAIFUKU

計：2,710億円

計：2,960億円

流動資産
1,850億円

固定資産
859億円

99期

流動資産
2,143億円

固定資産
817億円

100期

2-2. 連結貸借対照表～ 負債・純資産の部

DAIFUKU

計：2,710億円

計：2,960億円



99期

100期

2-3. 連結純資産

DAIFUKU

計：1,115億円

計：1,301億円

その他の
包括利益
累計額等
130億円

株主資本
984億円

99期

株主資本
1,236億円

100期

その他の
包括利益
累計額等
64億円

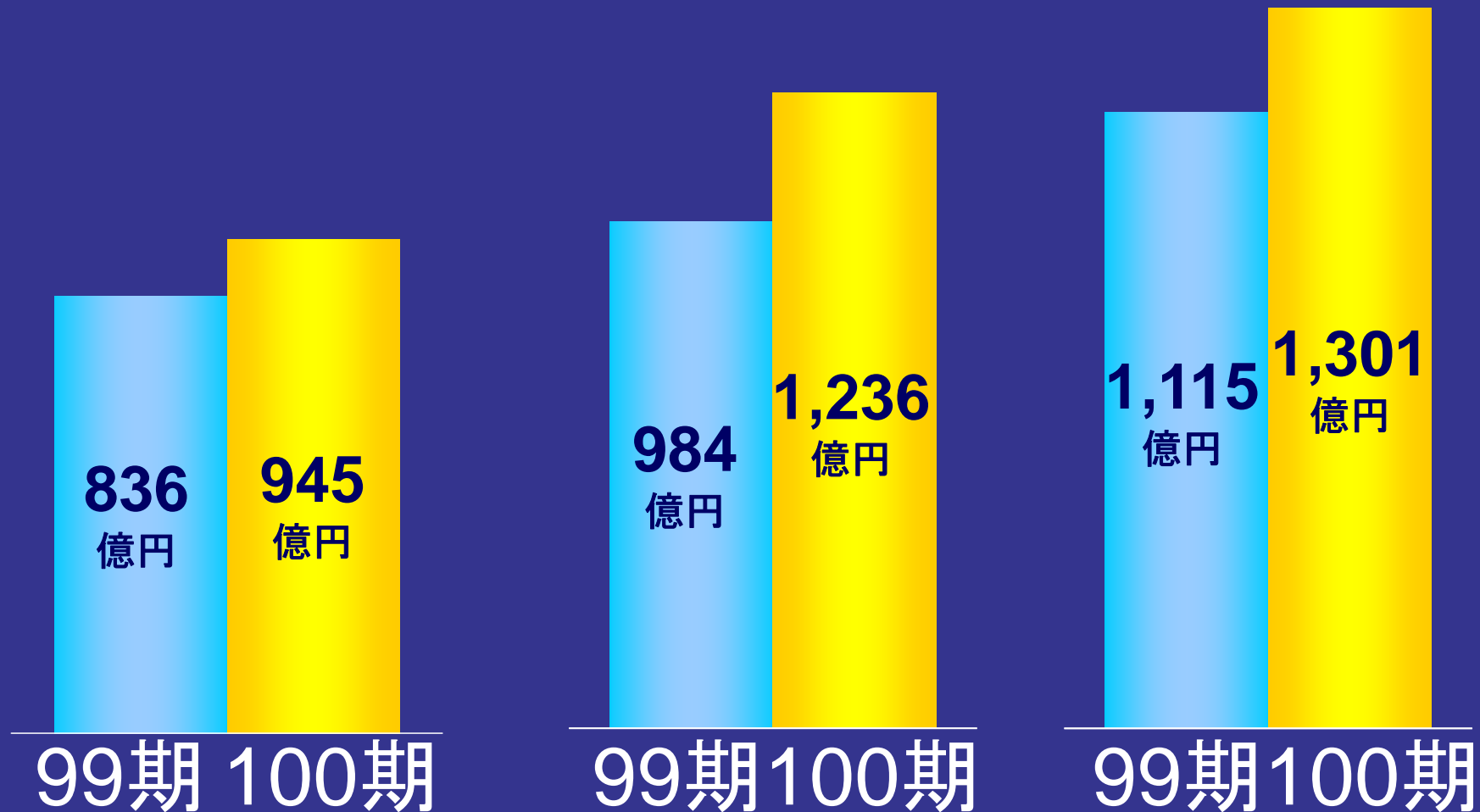
2-4. 連結株主資本等変動計算書

DAIFUKU

利益剰余金

株主資本

純資産



3-1. 単体 貸借対照表

DAIFUKU

計：1,700億円

計：1,908億円

流動資産 920億円	流動負債 370億円
	固定負債 489億円
固定資産 780億円	純資産 840億円

99期

流動資産 1,134億円	流動負債 542億円
	固定負債 329億円
固定資産 773億円	純資産 1,036億円

100期

3-2. 単体 100期実績

DAIFUKU

売上高

26.3%増



99期100期

営業利益

64.3%増



99期100期

経常利益

44.7%増

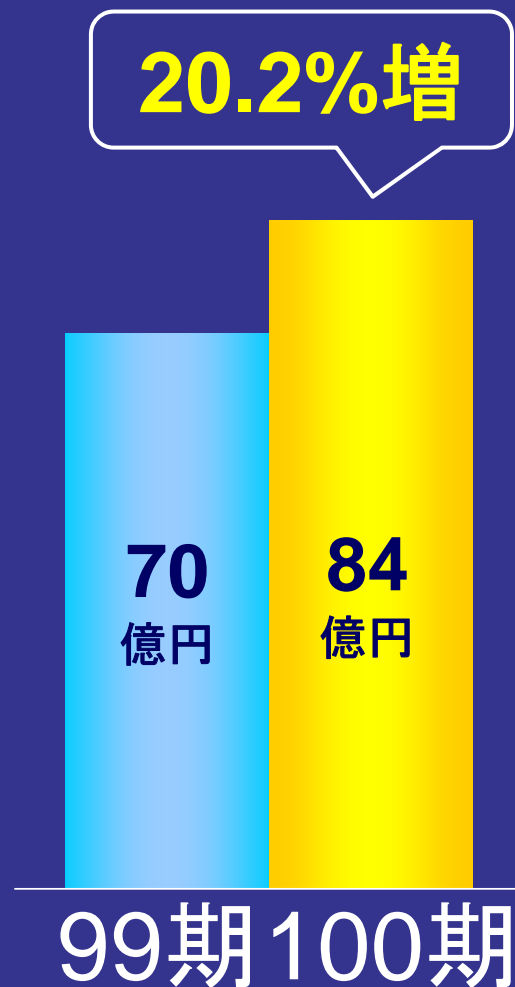


99期100期

3-3. 当期純利益の連単倍率

DAIFUKU

単体 当期純利益



当期純利益の連単倍率

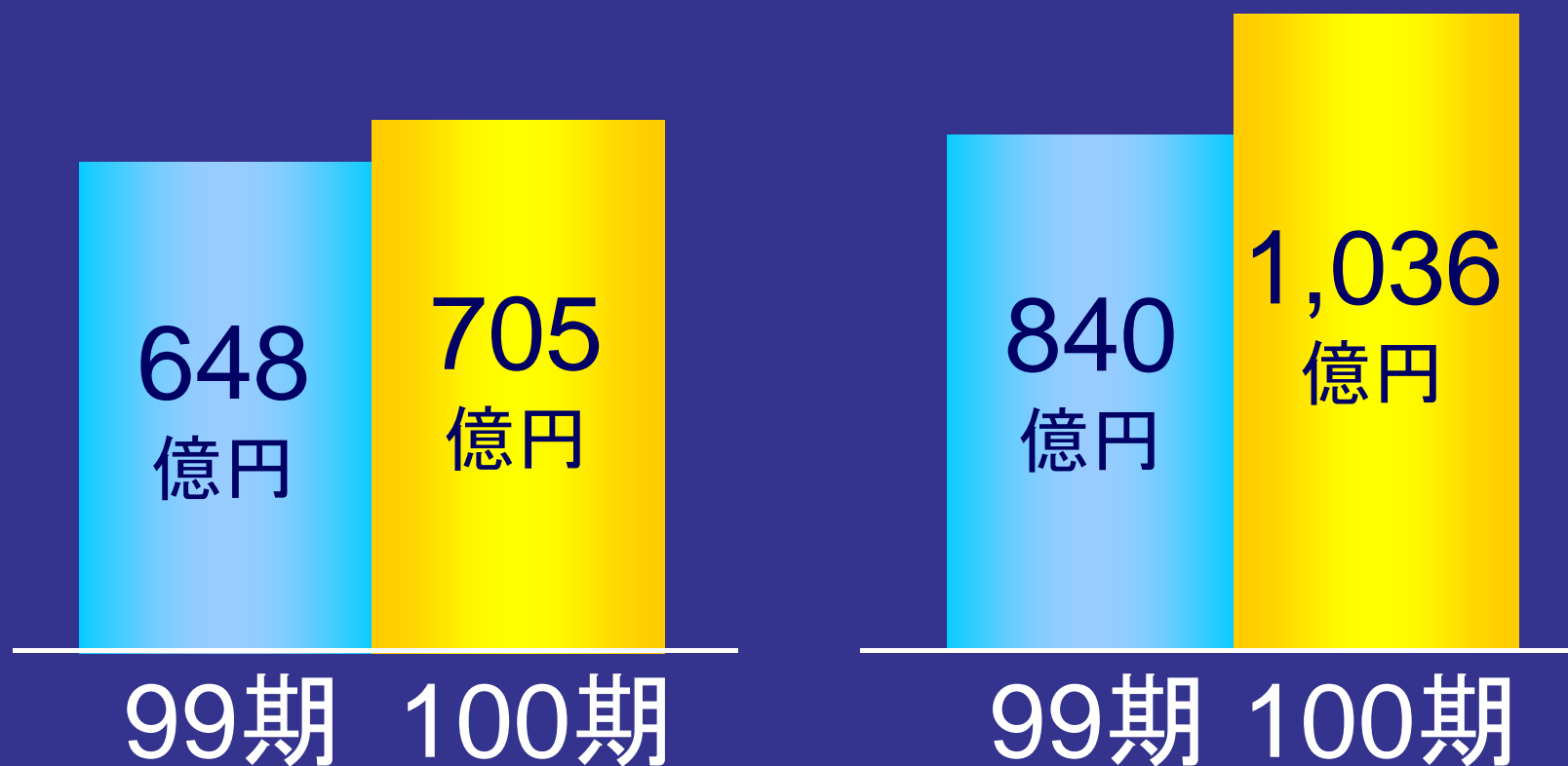


3-4. 株主資本等変動計算書

DAIFUKU

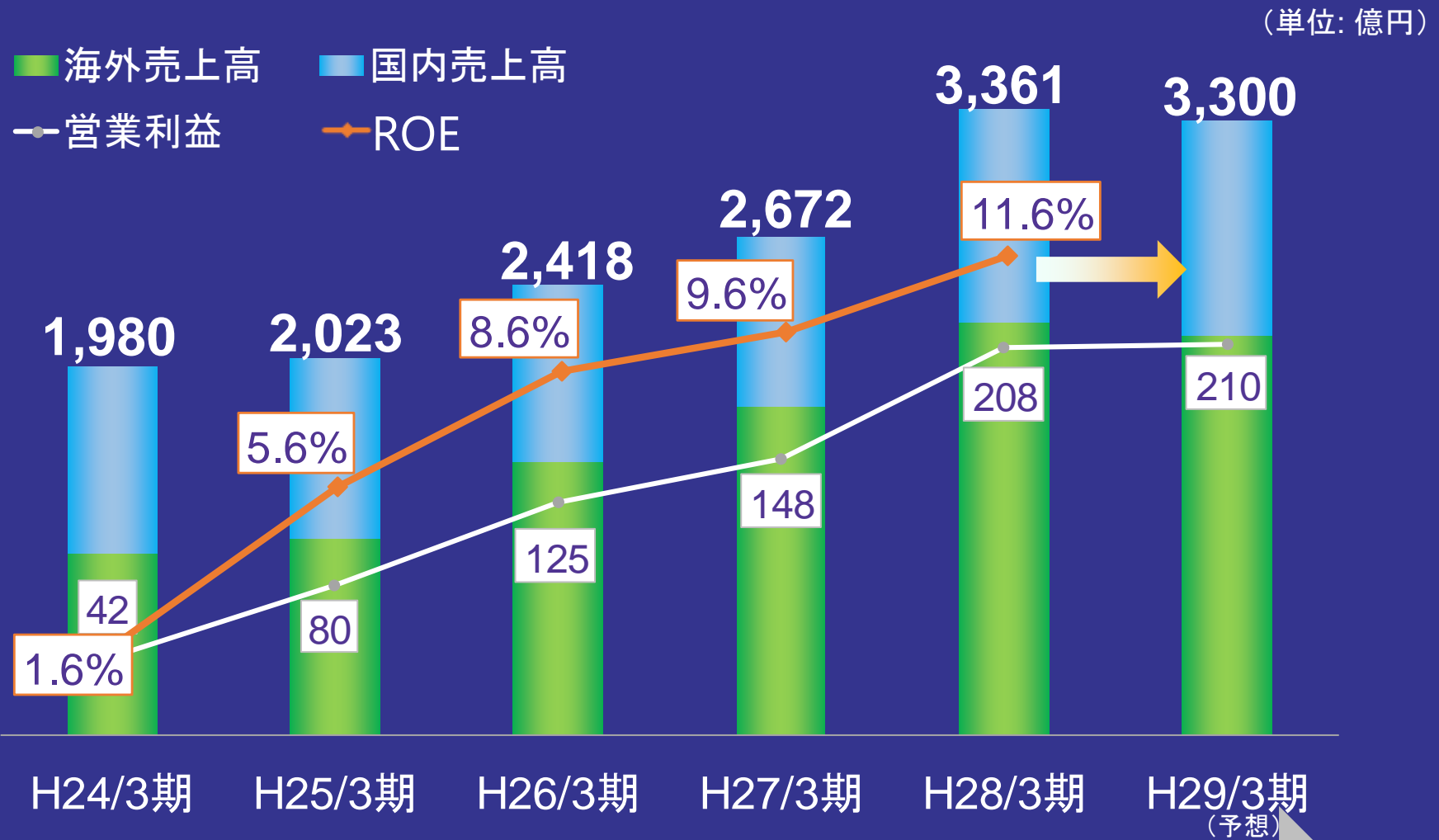
利益剰余金

純資産



4-1. 対処すべき課題

DAIFUKU



Value Innovation 2017

平成29年3月期は、以下に注力します。

- 国内に比べ収益力が見劣りする海外現地法人のてこ入れ
- 国内のさらなる収益性改善
- IoT活用によるサービス事業改善

世界初、電動フォークリフト向け 非接触充電システム「D-PAD」を実用化



コーポレートガバナンスの充実

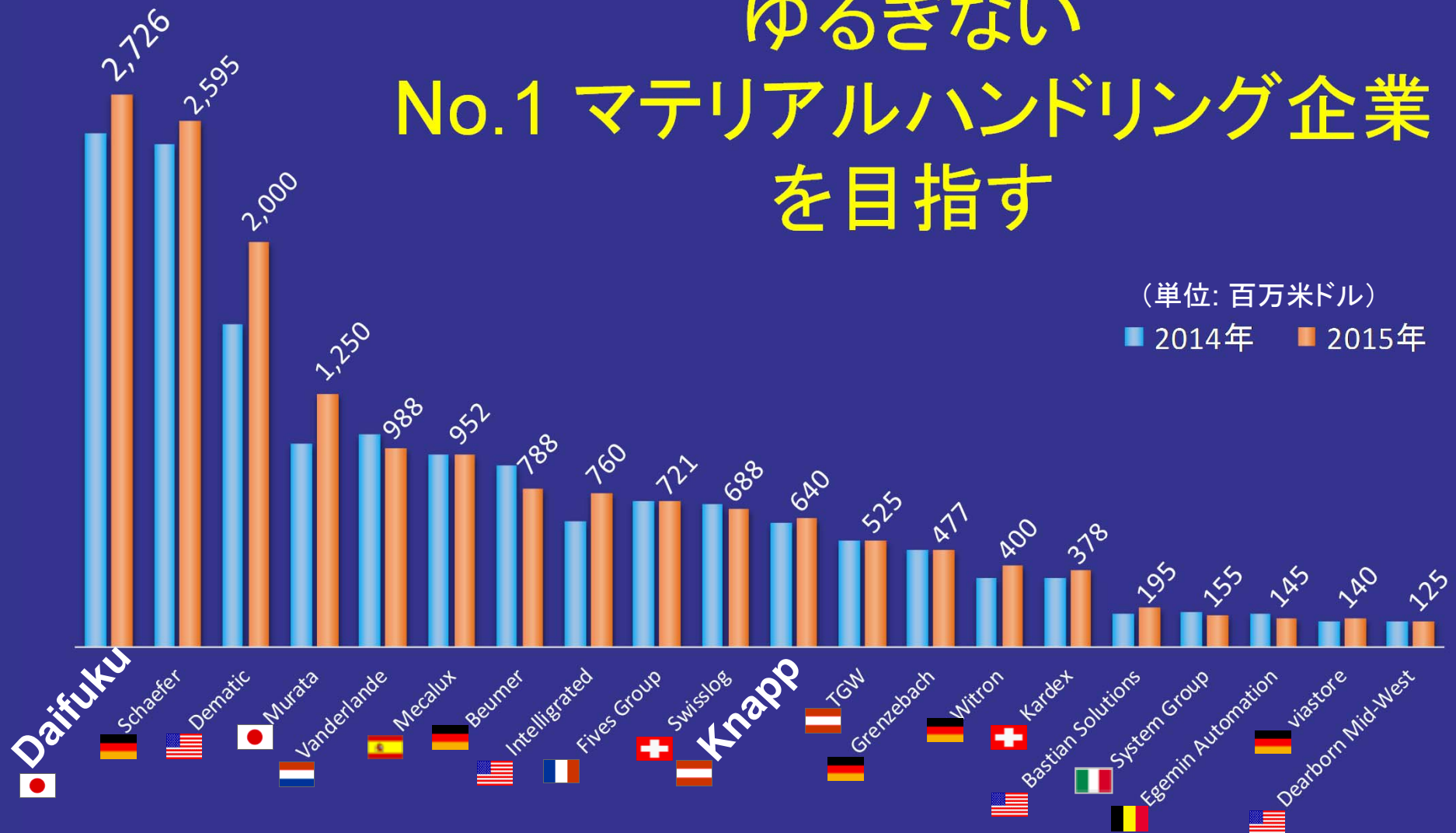
- 「コーポレートガバナンス・ガイドライン」
を制定
(招集ご通知57～62ページをご参照ください)
- 経営陣候補者の指名・選任や報酬を
審議する任意の「諮問委員会」を設置

4-4. 対処すべき課題

ゆるぎない
No.1 マテリアルハンドリング企業
を目指す

(単位: 百万米ドル)

■ 2014年 ■ 2015年

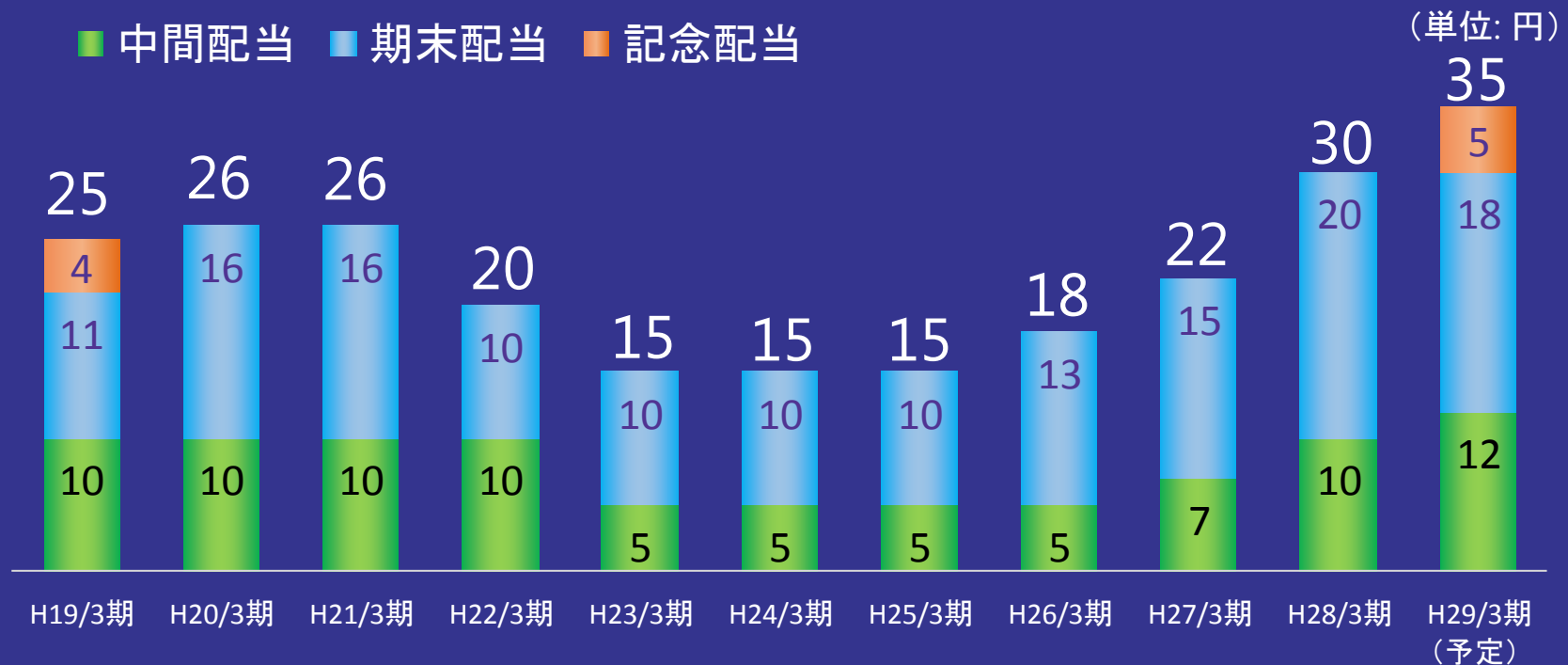


(出典: Modern Materials Handling誌 2016年5月号より www.mmh.com/article/top_20_systems_suppliers_2016)

5. 剰余金の配当方針

100期 期末配当を5円増配して20円に。
中間配当10円と合わせ、年間配当は30円

101期 記念配当5円を含み年間配当35円
(内 中間配当12円)を予定



第1号議案

取締役10名選任の件

再任候補

北條	正樹	田中	章夫
猪原	幹夫	本田	修一
岩本	英規	中島	祥行
佐藤	誠治	下代	博
柏木	昇	小澤	義昭

代表取締役社長
社長執行役員

北條 正樹



代表取締役副社長
副社長執行役員

田中 章夫



代表取締役副社長
副社長執行役員

猪原 幹夫



取締役
専務執行役員

本田 修一



取締役
常務執行役員

岩本 英規



取締役
常務執行役員

中島 祥行



取締役
常務執行役員

佐藤 誠治



取締役
常務執行役員

下代 博



社外取締役

柏木 昇



社外取締役

小澤 義昭



第2号議案

監査役2名選任の件

常勤監査役

黒坂 達二郎



社外監査役

相原 亮介



第3号議案

取締役に対する

新たな報酬制度導入の件

【導入の狙い】

変動報酬

+

株式報酬

賞与

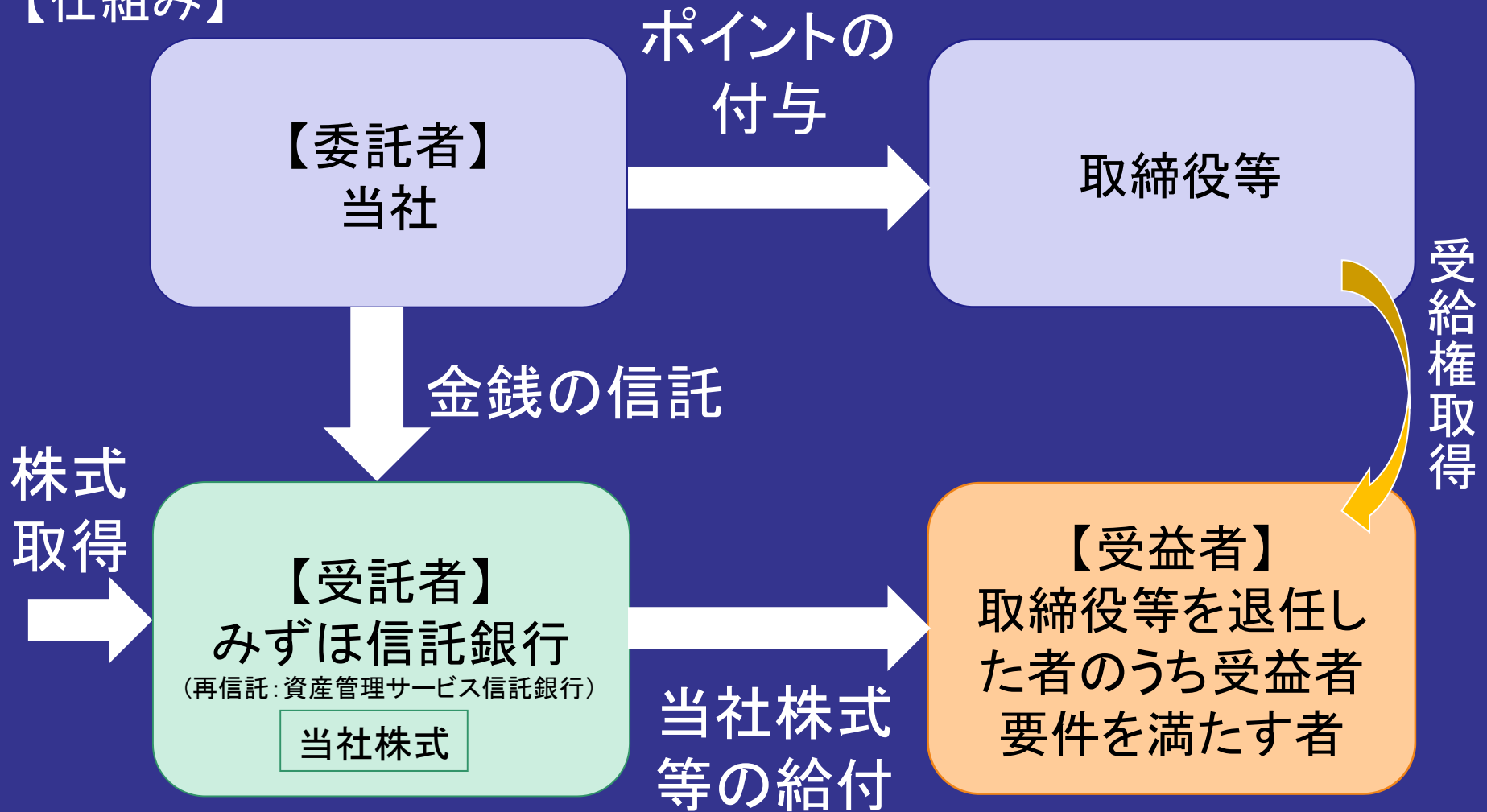
中長期業績
連動

固定報酬

月例報酬

職責・成果・
業績連動

【仕組み】



【付与ポイント】

付与ポイント (=株式数)	3事業年度毎に最大14万ポイント (=14万株)を付与 【内訳】取締役：8万ポイント 執行役員：6万ポイント
ポイント付与 基準	①各事業年度 役位および会社業績達成度等に応じて ポイントを付与 ②中期経営計画の最終事業年度 経営目標値の達成度に応じてポイント を付与